

つぎの――をかんじになおして、ひつようなときはおくりがなもかきなさい。

(1) うでぐみをする。

(2) とうめいのふくろ。

(3) きびしい寒さが続く。

(4) 月が雲にかくれる。

(5) びみょうな心のかけひき。

(6) 新しいくつをはく。

(7) うれしくてかんせいをあげる。

(8) ななめ前の席。

(9) 少数せいえいのチームでいどむ。

(10) 彼の言葉は心にひびいた。

(11) ゆかをそうじする。

(12) ようちな行動はやめよう。

(13) 成績がふるわない。

(14) 和室のたたみのおいが好きだ。

(15) 姉にプレゼントをわたす。

(16) しんらい関係を築く。

(17) 冷蔵庫が壊れ、食品がいたんだ。

(18) ゆうしゅうな人材を確保する。

(19) 告白するかくごを決める。

(20) 自然かんきょうを守る。

名前

つぎの――をかんじになおして、ひつようなときはおくりがなもかきなさい。

(1) 食べ物のうらみはおそろしい。

(11) ししく係になる。

(2) 昨日は早めにねた。

(12) ウミガメのさんらんを見守る。

(3) 意味のちがいを調べる。

(13) ボタンをおす。

(4) だれもが耳をうたがった。

(14) わんりよくには自信がある。

(5) カーテンの向こうがすけて見える。

(15) 妹に付きそつて、歯医者へ行く。

(6) 登場人物のびょうしゃに着目する。

(16) なしの木を切る。

(7) ふだんの生活を改める。

(17) ぜんと有望な若者。

(8) かびんに桜をいけた。

(18) 人の物を勝手にさわつてはいけない。

(9) 古典のかなづかいを学ぶ。

(19) おかした罪をつぐなう。

(10) 彼の意見はむじゅんしている。

(20) きじょうにふるまう。

1

次の□に入る言葉を
書きなさい。

① 冬服に□。
家に□。

顔色を□。
たまごが□。

② 荷物を□。
貯金を□。

大根を□。
魚を□。

③ 家を□。
目標を□。

声を□。
うわさを□。

おろす・たてる・かえる

2

次の文の―線の言葉の意味を
ら選んで、記号で答えなさい。

① 花火を―あげる。

② 天ぷらを―あげる。

③ 例を―あげる。

④ 荷物をたなに―あげる。

ア 油の中に入れて加熱する。
イ 下から上へうつす。
ウ 空に高く飛ばす。
エ 取り出してしめす。

⑤ 手にとる。

⑥ 食事をとる。

⑦ 虫をとる。

⑧ ビデオをとる。

ア 体の中に入れる。
イ 手に持つ。
ウ 動物などをつかまえる。
エ さつえいする。

1

□にあてはまる接続語を□の中から選
んで書きましょう。

① とても大きくて重い岩だった。

全く動かせなかった。

② 夕方散歩に出かけた。

どこからおおいしそうなにおいがただよって
きた。

③ 友達と遊ぶ約束をした。

待ち合わせの場所へ出かけなければならない。

④ きのは野球をした。

なわとびをした。

⑤ リンゴが食べたいですか。

ぶどうがいいですか。

2

⑥ いい天気ですね。

、今日は

何曜日ですか。

⑦ 毎日走る練習をした。

、運動

会では負けてしまった。

だから・それから・それとも
すると・ところで・しかし

次の文に表れた気持ちや、一線の接続語に
気をつけて読み取り、書きましょう。

① テストの前日、必死で勉強した。だから、
九十点だった。

（

）

② テストの前日、必死で勉強した。しかし、
九十点だった。

（

）

1

文字は、表音文字と表意文字に分けることができます。次の文字について、表音文字にはアを、表意文字にはイを、それぞれ記号で答えなさい。

表音文字…一字一字が一定の音を表し、

意味を持たない文字。

表意文字…一字一字が意味を持つ文字。

(1) 平仮名

☐

(2) 片仮名

☐

(3) 漢字

☐

(4) ローマ字

☐

2

次のような成り立ちの漢字を、それぞれ何といえますか。あとのア～エから選び、それぞれ記号で答えなさい。

(1) 物の形や姿を象った略画からできた漢字。

☐

(2) 抽象的な記号やその組み合わせの約束によって、絵では示しにくい事柄を表した漢字。

☐

(3) 二つ以上の字を組み合わせて、新たな意味を示した漢字。

☐

(4) 二字を組み合わせて、一方は音、もう一方は意味を表した漢字。

☐

ア 会意文字 イ 指事文字
ウ 形声文字 エ 象形文字

3

次の漢字のグループはそれぞれ□のなかのどの種類になりますか。□に記号で答えなさい。

(1) 山・日・大・泉

☐

(2) 上・一・中・末

☐

(3) 森・鳴・明・好

☐

(4) 河・板・粉・功

☐

ア 会意文字 イ 指事文字
ウ 形声文字 エ 象形文字

1

次の書き下し文を読んで、後の問いに答えなさい。

楚人^{*そひと}に盾^{たて}と矛^{ほこ}とを鬻^{*ひき}ぐ者あり。

① これをほめていはく、「わが盾の堅^{かた}きこと、よく

陷^{とほ}すものなきなり。」と。

またその矛をほめていはく、「わが矛の利なるこ

と、物^{*}において陷さざるなきなり。」と。

ある人いはく、「子^{*し}の矛をもつて、子の盾を陷さ

ばい^{*}かん。」と。

③ その人^{こた}応^{*}ふることあたはざるなり。

*楚人…楚の国の人。

*鬻ぐ…売る。

*よく陷すものなきなり…突き通^{とお}すことのできるものはない。

*物において陷さざるなきなり…どんなものでも突き通^{とお}すこと

できないものはない。

*子…あなた。

*いかん…どうなるか。

*あたはざるなり…できなかったのである。

※句読点や符号^{ふごう}も一字と数えます。

(1) — ①とありますが、何を指していますか。書き下し文から一語で書き抜きなさい。

(2) — ②とありますが、「矛」のどんな点をほめていますか。最も適切なものを次のア～エから選び、記号で答えなさい。

ア もうかる点。

イ がんじょうな点。

ウ するどい点。

エ めずらしい点。

(3) — ③とありますが、だれのことですか。書き下し文から八字で書き抜きなさい。

名前

つぎの――をかんじになおして、ひつようなときはおくりがなもかきなさい。

(1) するどく^{えんぴつ}とが^つった鉛筆。

(2) 電車のきつ^ぶぶを^うかう。

(3) 彼の意見にいわ^{かん}を^覚える。

(4) 山のしゃめんに日があ^たる。

(5) 朝六時にき^しよう^する。

(6) 思いのたけを彼女に話^す。

(7) 友達にしょくは^つされて読書をする。

(8) 業績ふしんから立^ち直^る。

(9) いつも夜九時にはし^{ゅう}しん^する。

(10) ころよい風がふ^く。

(11) かぐやひめの劇をする。

(12) いすにす^わる。

(13) 長年とざ^されたと^びら。

(14) チョコレートがほ^しい。

(15) 今後いつさい会^うことは^ない。

(16) りれき書を書^く。

(17) 私の話に兄はく^しよう^した。

(18) 風景をえ^がく。

(19) 水の中で体がう^く。

(20) 彼とは意見がこ^となる。

名前

つぎの――をかんじになおして、ひつようなときはおくりがなもかきなさい。

(1) 二位にふじようする。

(11) いすにこしを下ろす。

(2) 父がいんきよし、あとをつぐ。

(12) 和室にとこの間を作る。

(3) おんきよう設備を調整する。

(13) こわした品物をべんしようする。

(4) フランスへとこうする。

(14) 指先に桜の花びらがふれた。

(5) 兄はとてもたのもしいだ。

(15) くわしい地図をかく。

(6) 私は自分の負けをさとった。

(16) 資料をたんねんに調べる。

(7) きょうりゅうの化石。

(17) 食品てんかぶつ。

(8) 川にあみをしかける。

(18) かれの意見を聞く。

(9) ぼくは映画を見に行く。

(19) 会議がえんきになる。

(10) 小説のひゆ表現に注目する。

(20) 実力をはつきする。

1

次の各文から主語と述語をそれぞれ一文節で書き抜きなさい。

(1) 時おり秋のさわやかな風がふく。

主語

述語

(2) 山頂に立つと深い感動が心に生じた。

主語

述語

2

次の各文の——部が修飾する文節をそれぞれ一文節で書き抜きなさい。

(1) 今でもぼくはあのころのことを思い出す。

ことを思い出す。

(2) すみませんが、もっとゆっくり話をしてください。

ゆっくり話をしてください。

3

次の各文の——部の文節の関係として最も適切なものを後のア～エから一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

(1) 野も山も草花でおおわれる季節になった。

() () () ()

(2) 聞こえる、どこからか楽しそうな歌声が。

() () () ()

(3) 弟がじょうずに絵をかいている。

() () () ()

(4) あらゆる機会をとらえるように心がける。

() () () ()

ア 主語・述語の関係

イ 修飾・被修飾の関係

ウ 並立の関係

エ 補助の関係

4

次のア～エの——部の文節の関係が補助の関係ではないものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア ノートに名前が書いてある。

イ 駅前で友人に会ってくる。

ウ ぼくもその本を読んでみる。

エ ここにコップがある。

() () () ()

5

次の各文の——部はどの連文節になりますか。後のア～エから一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。

(1) わたしは、午前七時発の電車に乗ります。

() () () ()

(2) 遠足は、雨が降っているので中止だろう。

() () () ()

(3) 夢にまで見たハワイ、今その地に立つ。

() () () ()

(4) 明日にはこの雨もやむだろう。

() () () ()

(5) 向こうから来るのは、有名な作家です。

() () () ()

ア 主部 イ 述部 ウ 修飾部

エ 接続部 オ 独立部

次の文をそれぞれの意味になるように、読点を打って書き直しなさい。

・ぼくは笑いながら逃げる友人を追いかけた。

(1) 「ぼく」が笑っている。

(2) 「友人」が笑っている。

1

(例) にならって、次の各文の文節の切れ目に／を書きなさい。

(例) 冷たい／北風が／吹いた。

(1) ぼくはノートと消しゴムを買った。

(2) この部屋には机もない。

(3) 父が茶の間でテレビを見る。

(4) 英語は得意だが、数学は苦手だ。

(5) もし寒ければ、コートを着なさい。

(6) あらゆる植物の分布を調べる。

(7) つばめがすいすい飛んでいる。

2

次の各文を単語に分け、／で区切りなさい。

(1) 彼は走ることがとても得意だ。

(2) 小鳥のさえずりが聞こえてくる。

3

次の各文の文節の数と単語の数を、それぞれ算用数字で答えなさい。

(1) わたしときみがクラスの代表だ。

(文節) () (単語) ()

(2) 桜の花びらがヒラヒラ散る。

(文節) () (単語) ()

(3) 入学試験に合格するように、今日からまじめに勉強する。

(文節) () (単語) ()

①	(10) 響いた (9) 精鋭 (8) 斜め (7) 歓声 (6) 履く (5) 微妙 (4) 隠れる (3) 厳しい (2) 透明 (1) 腕 (20) 環境 (19) 覚悟 (18) 優秀 (17) 傷んだ (16) 信頼 (15) 渡す (14) 暈 (13) 振るわない (12) 幼稚 (11) 床	②	(10) 矛盾 (9) 仮名 (8) 花瓶 (7) 普段 (6) 描写 (5) 透けて (4) 誰 (3) 違い (2) 寝た (1) 恐ろしい (20) 気丈 (19) 犯した (18) 触って (17) 前途 (16) 梨 (15) 添って (14) 腕力 (13) 押す (12) 産卵 (11) 飼育
③	1 ① かえる ② おろす ③ たてる 2 ① ウ ② ア ③ エ ④ イ ⑤ イ ⑥ ア ⑦ ウ ⑧ エ	④	1 ① だから ② すると ③ だから ④ それから ⑤ それとも ⑥ ところで ⑦ しかし 2 ① (例) 九十点でうれしいなあ。 ② (例) 九十点でくやしいなあ。
⑤	3 (1) エ (2) イ (3) ア (4) ウ 2 (1) エ (2) イ (3) ア (4) ウ 1 (1) ア (2) ア (3) イ (4) ア	⑥	1 (1) 盾 (2) ウ (3) 盾と矛とを驚ぐ者
⑦	(10) 快い (9) 就寝 (8) 不振 (7) 触発 (6) 丈 (5) 起床 (4) 斜面 (3) 違和感 (2) 切符 (1) 鋭く (20) 異なる (19) 浮く (18) 描く (17) 苦笑 (16) 履歴 (15) 一切 (14) 欲しい (13) 閉ざされた (12) 座る (11) 姫	⑧	(10) 比喩 (9) 僕 (8) 網 (7) 恐 (6) 悟った (5) 頼もしい (4) 渡航 (3) 音響 (2) 隠居 (1) 浮上 (20) 発揮 (19) 延期 (18) 彼 (17) 添加物 (16) 丹念 (15) 詳しい (14) 触れた (13) 弁償 (12) 床 (11) 腰
⑨	6 (1) ぼくは笑いながら、逃げる友人を 追いかけた。 (2) ぼくは、笑いながら逃げる友人を 追いかけた。 5 (1) ウ (2) エ (3) オ (4) ア 4 エ 3 (1) ウ (2) ア (3) エ (4) イ 2 (1) 思い出す (2) ゆっくり 1 (1) 主語 風が 述語 ふく (2) 主語 感動が 述語 生じた	⑩	3 (1) (文節) 4 (単語) 8 (2) (文節) 4 (単語) 6 (3) (文節) 5 (単語) 8 2 (1) 彼は／走る／ことが／とても 得意だ。 (2) 小鳥の／さえずりが／聞こえ ／て／くる。 (3) つばめが／すいすい／飛んで／い る。 (4) あらゆる／植物の／分布を／調べ る。 (5) もし／寒ければ、／コートを／着 なさい。 (6) 英語は／得意だが、／数学は／苦 手だ。 (7) 父が／茶の間で／テレビを／見る。 (8) ぼくは／ノートと／消しゴムを／ 買った。 (9) この／部屋には／机も／いすも／ ない。 (10) 父が／茶の間で／テレビを／見る。 (11) 英語は／得意だが、／数学は／苦 手だ。 (12) もし／寒ければ、／コートを／着 なさい。 (13) あらゆる／植物の／分布を／調べ る。 (14) つばめが／すいすい／飛んで／い る。 (15) 小鳥の／さえずりが／聞こえ ／て／くる。 (16) 彼は／走る／ことが／とても 得意だ。